

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No. 173

2025年3月15日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部

連絡先 〒669-5346 豊岡市日高町伊府660

谷垣医院 TEL/079-644-0010 FAX/079-644-0706

第38回支部総会記念講演・感想文

心強い「Long COVID」の豊富な知見

豊岡市・すず内科外科クリニック 鈴木 和大

但馬支部は、2月15日に豊岡市内で第38回支部総会を開催。総会議事で25年度活動方針を採択したほか、兵庫県立丹波医療センター・地域医療教育センター長の見坂恒明先生が「Long COVID～新型コロナウイルス感染症罹患後の症状と定義、患者さんへのアプローチ・フォローアップについて～」と題し記念講演。会員ら21人（来場5人/ZOOM16人）が参加した。座長を務めた鈴木和大先生の感想を紹介する。

今回見坂先生にはLong COVID（新型コロナウイルス感染症罹患後の症状）に関して、疫学、症状、治療方法などを分かりやすく丁寧にご講義していただきました。



Long COVID のさまざまな防御法や治療法を紹介する見坂先生

私自身Long COVIDという文言を初めて聞きましたし、まだ定義もはっきりしていない疾患概念ですが、実際には日々の診療において「新型コロナウイルス感染症罹患後から体調を崩した」という主訴を経験します。かかりつけ医としてはそのような患者に対して原因を調べますが、はっきりしないことも多く、新型コロナウイルス感染症罹患後症状かもしれないと疑っても、どこに紹介すべ

（2面へ続く）

（1 面から続く）

きか悩む場面もあります。そのような場合に見坂先生のようなLong COVIDの経験豊富な専門医が比較的近隣の医療機関におられることがわかり、大変心強く感じました。

他にも患者がLong COVIDを未然に防ぐためには、新型コロナウイルス感染症に罹患しないよう3密を避け、基本的な感染症対策をするのはもちろんのこと、ワクチンや抗ウイルス薬も効果的であることも学びました。

さらに治療として原因に応じた薬物療法だけでなく、上咽頭擦過療法や高圧水素酸素療法、幹細胞培養上清液治療など、様々な治療法も試みられていることも知ることができました。

最後になりましたが、このような貴重な勉強の場を設けていただき誠にありがとうございました。

兵庫県保険医協会但馬支部役員 敬称略・五十音順（2024 年 1 月～2026 年 1 月）

支部長	谷垣 正人（豊岡市）	幹 事	野田 昌男（豊岡市）
副支部長	藤井 高雄（豊岡市）		古澤 倫代（美方郡）
幹 事	喜井 恭子（新温泉町・歯科）		山田 真義（美方郡・歯科）
	黒瀬 博計（朝来市）		由良 徹也（豊岡市・歯科）
	坂本 健一（朝来市）		吉田 仁志（豊岡市）
	鈴村 和大（豊岡市）	顧 問	谷 尚（養父市）
	千葉 義幸（豊岡市）		

2025 年度但馬支部活動方針

- ①紙面づくりを工夫しながら支部ニュースの定期発行を目指す。会員登場コーナー「但馬の息吹」欄のインタビューを行う。
- ②幹事会へのより多くの会員の参加を模索し、活発化を図る。
- ③全病院を訪問し、医局での資料配布などの勤務医対策に努める。
- ④公立病院・医師確保課題や、八鹿病院の分娩停止問題、各病院の病床問題について注視していく。
- ⑤接遇研修会や臨床研究会、他科を知る会など会員ニーズに即した企画を具体化する。
- ⑥地域医療を考える懇談会「但馬地域における医療供給体制の現状とこれから～人口減少社会における病診連携のあり方を考える～」(2025/3/23)を開催する。

支部ニュースへご投稿ください

支部担当事務局・吉永 Fax : 078-393-1802 E-Mail : ysng@doc-net.or.jp

健康情報テレホンサービス

【4月のテーマ】

月曜日／保険証「廃止」でどうなる？
火曜日／歯のアマルガムが気になる方へ
水曜日／胃食道逆流症について
木曜日／臭いがわからない
金土日／アルツハイマー型認知症の新しい
治療薬

携帯電話（078）393-1824

固定電話（0120）979-451

※ 祝日は直前の放送日のテーマを放送します。
都合により、一部放送テーマが変更となる場合もあります。

二次元コードはこちら

- ★ 24 時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
- ★ インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URL は、<http://www.hhk.jp/> 右下の二次元コードから



- ★ 患者さんに配布していただける放送テーマのミニチラシ（A6 サイズ）を作成しています。送付ご希望の医療機関は事務局 ☎ 078-393-1840 まで。

「保険でより良い歯科医療」求める署名 にご協力ください



WEB 署名もご協力ください⇒



協会歯科部会は、①窓口負担の引き下げ ②保険適用範囲の拡大 ③国の歯科予算の大幅拡大を求める請願署名を行います。

窓口負担金の心配、物価高騰による生活困難などのために、歯科医療機関への受診を控える人が増え続けています。すべての国民が、いつでも、どこでも、お金の心配なく歯科治療を受けられるようにしましょう！

安全性・有効性の確立している治療や材料は、すみやかに保険に導入しましょう！この願いを実現するためには、国の歯科医療費の総枠拡大が欠かせません。

協会・保団連は、「保険でより良い歯科医療を求める」請願署名を行い、この願いを6月下旬まで開催される通常国会に提出します。目標は1万筆です。先生方のご協力をお願い申し上げます。

まずは院長先生、ご家族、職員の皆さまで署名のご協力をお願いします。あわせて患者さんにもご協力を呼びかけていただきますようお願いいたします。

署名用紙のご注文は、(Tel 078-393-1809) まで

兵庫県保険医協会 第 37 回地域医療を考える懇談会 ご案内

但馬地域における 医療供給体制の現状とこれから ～人口減少社会における病診連携のあり方を考える～

兵庫県保険医協会地域医療部長 綿谷 茂樹
但馬支部長 谷垣 正人

兵庫県保険医協会では各地の医療活動の経験交流と、地域医療・保健・福祉のあり方やネットワークづくりを目的に、「地域医療を考える懇談会」を県下各地で巡回し開催しています。

今回は「但馬地域における医療供給体制の現状とこれから～人口減少社会における病診連携のあり方を考える～」をテーマに、但馬地域の開業医、公的病院のそれぞれの立場から、医療提供体制の現状と課題について話題提供いただき、その際、国の進める「地域医療構想」の検証も含め、実地臨床の交流と病診連携の強化を図るねらいです。

お忙しい時期とは存じますが、医師・歯科医師・医療機関スタッフをはじめ、介護・保健・福祉関係者の方のご参加をお待ちしております。

日 時 3 月 23 日（日）午前 10 時～12 時

会 場 豊岡市民プラザ/市民活動室 CD（豊岡市大手町 4-5 アイティ 7F・JR 豊岡駅前）

話題提供 ① 谷垣 正人 先生（豊岡市・谷垣医院 院長）

「豊岡市の高齢者入院事情を考える」

② 黒瀬 博計 先生（朝来市・はるかぜ診療所 所長）

「但馬地域の在宅医療の実践」

③ 那須 通寛 先生（公立豊岡病院 副院長）

「地域包括医療における豊岡病院の現状」

参加費 無 料

お問い合わせは、兵庫県保険医協会 電話 078-393-1809 吉永 まで

参加者氏名	職種	参加者氏名	職種

第 37 回地域医療を考える懇談会 参加申込 FAX：078-393-1802

地区（ ）医療機関名・施設名（ ）

電話番号（ ）FAX 番号（ ）